

東京大学海洋研究所

3. 黒潮流域におけるニューストンの分布, 原田 哲夫 (haratets@kochi-u.ac.jp), (目的) 貧栄養な黒潮流域において, 毎日同時刻(日没直後)に, ウミアメンボをはじめとし

たニューストーン動物を ORI ネットにより採取し、その組成と生物量および行動様式を明らかにする.、(観測項目) ORI ネットによる表層生物(特にウミアメンボ)の採取、および船上における飼育実験

4. 室戸岬周辺海域における海洋鉛直構造とその短期的変動, 伊吹 哲

(satoru_ibuki@ken3.pref.kochi.jp), (目的) 室戸岬東岸を中心とした海域において、表層から水深 1000m 付近までの海洋構造をグリッドサーベイすることでその短期的変動を明らかにし、その海洋構造の変動と沿岸湧昇の有無との関連を調べる.、(観測項目) 透明度、流向・流速(ADCP)、CTD、採水試料による栄養塩・有機物・クロロフィル・微生物バイオマス測定

* 乗船研究者氏名・所属・職名

深見 公雄・高知大学・理事・副学長
高橋 正征・高知大学・名誉教授
上田 拓史・高知大学総合研究センター・教授
原田 哲夫・高知大学教育学部・准教授
山下 昌代・高知大学・技術補佐員
吉本 典生・愛媛大学大学院連合農学研究科・大学院学生
戸田安衣子・高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科・大学院学生
坂口 穂子・高知大学大学院総合人間自然科学研究科・大学院学生
天野咲佑美・高知大学農学部・学部学生
伊吹 哲・高知県海洋深層水研究所・主任研究員
池部 慶太・高知県海洋深層水研究所・研究員
横川真一郎・(株) マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

* 航跡・測点図

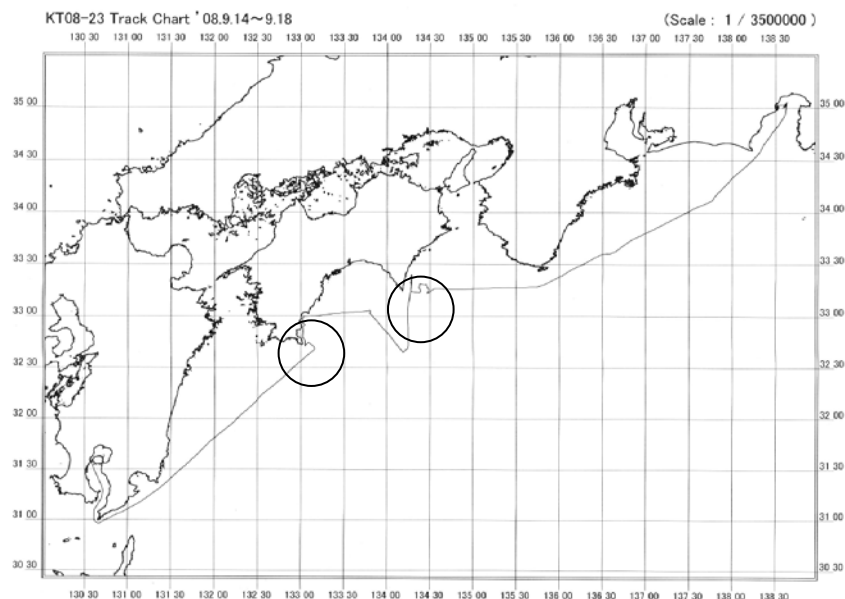


図 1. 全航跡図.

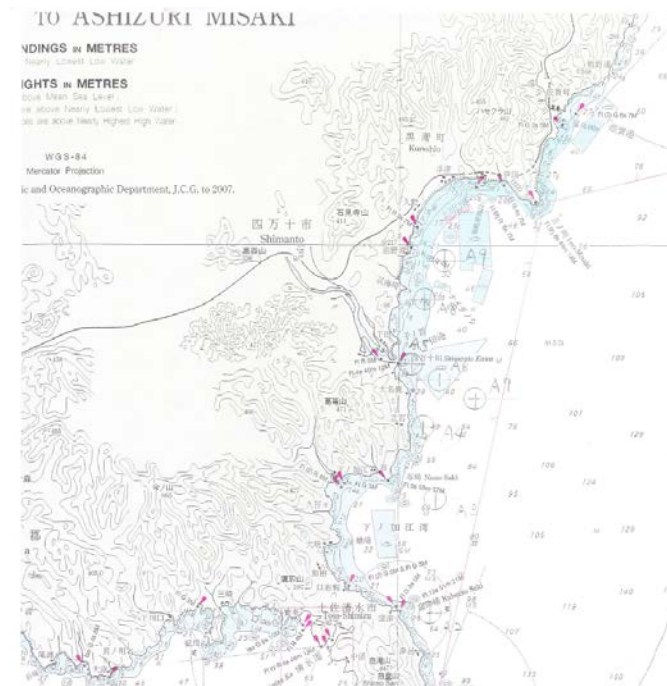


図 2. 四万十川河口および足摺岬周辺部における観測点. Stns. A1～A9 (A5 を除く) の合計 8 測点で観測を実施した.



図 3. 室戸岬東岸における観測点. Stns. M1～M9 の合計 9 測点においてグリッドサーベを実施した.